

8割生活のススメ

2024年3月号

●"自治体排出量カルテ"をご存じですか

「自治体排出量カルテ」は、都道府県別エネルギー消費統計、温室効果ガス排出量算定・報告・公表制度に基づく事業所排出量、固定価格買取制度等の公表データを基に環境省が作成・公表する国内全自治体の二酸化炭素排出量等の統計資料です。
インターネット上で公開されており、どなたでも閲覧することができます。検索エンジンなどで「排出量カルテ」で検索してみてください。



●出典：環境省



※イメージ

●杵築市は35%減を達成

杵築市の「自治体排出量カルテ」のうち「CO2排出量の傾向把握」を見ると、部門・分野別の温室効果ガス（CO2）排出量の経年変化グラフによれば、2013年度比2020年度で約35%の削減が実現できています。（2019年度で26%削減）
2023年3月に策定した杵築市地球温暖化対策実行計画（区域施策編）で掲げた2030年度目標46%削減まであと11%となります。
引き続き"8割生活"実践にご協力願います。

●出典：環境省

●市内の電気使用量の8割近くを再エネで発電

杵築市の「自治体排出量カルテ」のうち「地方公共団体のFIT制度（再生可能エネルギーの固定価格買取制度）による再生可能エネルギー（電気）の現状把握」を見ると、2021年度では市内の再生可能エネルギーの発電量合計が137,762MWhと、杵築市内で消費される総電気使用量178,667MWhの77.1%に及んでいることがわかりました。

●出典：環境省



杵築市は2013年度比2030年の温室効果ガス削減量を46%に掲げました。2019年にはすでに26%削減が実現できているので、残る2割削減を、生活の8割相当を目安に取り組むことで実現していきます。